

第2分区A 戦略計画 アンケート

クラブ名	戦略計画	作成時期	何期目	どのように作成されたか
桐生 RC	<p>具体的な行動計画は今年度前半に策定する予定ですが、ビジョンとして戦略計画の中心になるのは、創立70周年にあたり発表された当クラブの記念宣言です</p> <p>桐生ロータリークラブ創立70周年記念宣言</p> <p>桐生ロータリークラブは、創立70周年にあたりクラブの長期計画の根幹としてここに70周年記念宣言を行う</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 桐生ロータリークラブは、世界的な目標として国連より提示されたSDGs(持続可能な開発目標)、すなわち、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標をクラブ、会員の職場、会員の家庭において積極的に実践し、継続してまいります。</li> <li>2. 桐生ロータリークラブは、桐生第一高校インターアクトクラブ、桐生ロータリーアクトクラブ等の奉仕活動を支援、指導することを通じ未来を担う青少年の健全な育成に務めてまいります。</li> <li>3. 桐生ロータリークラブは、国際ロータリー2840地区において最初に設立されたクラブとしての歴史と伝統を守りつつも、時代の変化に対応し常に進化し続けるクラブであることを誓います。</li> </ol>	2023年	1期目	2022-2023年度の創立70周年にあたり組織された記念事業実行委員会において、当時のクラブ会長を中心に、幹事、パスト会長、会長エレクト等9名によりビジョンとして記念宣言が決定され、2023-2024年度において具体的な行動計画を策定することになりました。
桐生南 RC	<p>長期戦略計画のビジョン</p> <p>「諸先輩が築いてこられた歴史と伝統を踏まえ、当クラブが誇れるフレンドリーな雰囲気を持続的に繋げていく為に、会員同士の親睦をより一層深め、この地域で輝ける魅力あるクラブを目指します」</p> <p>長期戦略計画の行動計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入会しやすい環境作りと会員の参加意欲が高まるような魅力ある楽しい例会を心掛ける。 <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 入会候補者に当クラブのフレンドリーな雰囲気を届けることにより、現在会員34名から40名程度への会員増強を目指す。</li> <li>★ 楽しさを見出す例会プログラムの充実を努め、出席率の向上に繋げる。</li> <li>★ クラブ功労者への気遣いと、新入会員への優しさを心掛け、クラブ愛を育む。</li> <li>★ 退会したいという考えが生まれにくい様に、会員同士のコミュニケーションがより図れるようにクラブの運営を工夫する。</li> </ul> </li> <li>2. 奉仕活動や親睦活動を通じて、会員同士の友情をさらに深める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 地域の人々と連携し、心を添えた奉仕活動を行ない社会へ貢献する。</li> <li>★ 会員と一緒に活動することによる、相互理解と親睦感の充実を図る。</li> <li>★ 趣味の部会の活性化による、当クラブ会員で良かったという満足感を高める。</li> </ul> </li> <li>3. 将来性のある会員を育て、永続的に機能する元気な組織を作り上げる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 新入会員への親身な対応を心掛け、ロータリーの素晴らしさを伝えていく。</li> <li>★ 若きリーダーの育成と、組織の柔軟性を促進させる。</li> <li>★ 研修を通じてロータリー活動への理解を深め、私はロータリアンであるという意識レベルを高める。</li> </ul> </li> </ol>	2019-20年	4期目	当クラブに森田ガバナーが公式訪問された際に、戦略計画を是非作ってくださいと言われ、当クラブ戦略計画策定委員会を中心となり、当クラブ創立60周年に向けての5カ年の長期戦略計画(目標)を策定しました。

クラブ名	戦略計画	作成時期	何期目	どのように作成されたか
桐生西 RC	1. 新たな半世紀に際し、会員増強を通じてクラブの活性化を図る 2. 奉仕活動は、クラブの伝統と現代のニーズを両立させる 3. 公共イメージについては、既存メディアやICTを活用する 4. 例会内容の充実を図る 抛金については、趣旨と用途を会員に周知し目標額を達成する	2023年	1期目	クラブ戦略委員会を開催して、2840地区の戦略計画をもとに策定
桐生赤城 RC	1. 仲間を増やす ◇魅力ある例会運営をするためのプログラム立案 会員卓話と外部講師による卓話をバランスよく計画する 全会員参加型の例会の工夫をし、夜間例会などを増やす ◇会員増強委員会の開催 会員増強委員会を中心に入会推薦者の情報を集め、例会へのビジター体験参加などを積極的に行い、入会しやすい仕組みを作る 出席率の落ちている会員へ声掛けし、面談の機会を作り退会を防止に繋げる ◇同好会活動の周知とお誘い 同好会の活動が活発なクラブなので、新入会員にも積極的に声掛けをしていく (野球部・ゴルフ部・山岳部・釣り部・日水会) ◇退会防止等を目的とした年配会員・親子会員等の年会費について 他クラブの会員分類を参考に案を作成・協議し、年会費等に変化を持たせる細則改訂を行う  2. 奉仕事業の実践 ◇桐生赤城 RC 奨学金制度 桐生市全体の高校に声掛けし、該当者を推薦していただき有効に活用いただく ◇桐生赤城 RC 杯少年サッカー新人大会の後援 子どもたちのスポーツへの関わるきっかけを増やし健全な青少年育成に奉仕する ◇わたらせ渓谷鐵道イルミネーション事業への協力 イルミネーション飾り付け工事を会員全員で携わり、地域活性化に繋げる ◇桐生市マーチングフェスティバル・桐生市小学校バンドフェスティバルの後援 小学生の健全な育成を会員全員で応援する ◇桐生清桜高等学校との合同早朝清掃の開催 積極的なボランティア活動への意識の向上のため清掃活動への参加をしていただく ◇未来の夢計画 地区補助金を活用し、未来の夢計画を実施する ◇みどり市子ども食堂「ふう」とのランチ会 子ども食堂への支援を行い、子供達への積極的な支援を行う  3. 研修会の充実 クラブ研修リーダーのもと研修会を開催していただき、クラブ内研修を充実したものにする 新入会員にロータリーの楽しさや当クラブの歴史を伝承し、将来のロータリーリーダーを育成する  4. グローバル補助金 補助金の本質を理解し、国際的活動ができるクラブになる。	2023年	2期目	クラブ戦略計画委員会にて会議を、行いそれをもとに作成した。